

靴下・パンストの検査

靴下やパンストには様々な検査があります。
その一例をご紹介します。

【検査項目の一例】

<p>製品検査</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 外観・構造 目落ちや糸切れ等の異常がないか確認します。 • 耐洗濯性（水洗い） 洗濯後の伸縮や変退色等を確認します。 • 仕様書照合（見掛け寸法、表示、縫製仕様等） 仕様書通りに仕上がっているか、表示に間違いがないか等の確認をします。 • 伸び寸法（ストレッチテスター） ソール丈やレッグ丈等の伸びをストレッチテスターを用いて測定します。 • ウエスト伸長抵抗度（パンスト） ウエスト部分への圧迫度合を測定します。 等
<p>素材検査</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 染色堅ろう度（洗濯、汗、水 等） 生地の色移りや変色の確認をします。 • 遊離ホルムアルデヒド量 ホルムアルデヒド量を測定し、厚生省令で定められている基準値を超えていないか確認します。 • 破裂強さ 主にパンスト等で編地の強度の測定をします。 • ピリング 生地のピリング（毛玉）のできやすさを確認します。 等



遊離ホルムアルデヒド量の測定



ストレッチテスターでの測定

当センターでは、上記以外の試験も実施しております。詳しくは、下記までお問い合わせ下さい

お問合せ先 **株式会社 生活品質科学研究所 衣料品担当**

関東総合検査センター：〒183-0033 東京都府中市分梅町 3-51-4 TEL 042-402-6204 FAX 042-402-6211

関西総合検査センター：〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 25-16 TEL 06-6310-8491 FAX 06-6310-8473

ホームページ：<http://www.riql.jp> 「衣料品・服飾雑貨検査」のお問合せフォームからもご連絡いただけます。